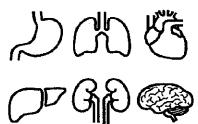




10月13日(月)はスポーツの日

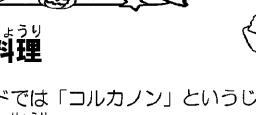
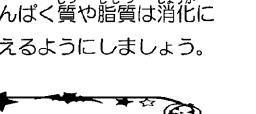
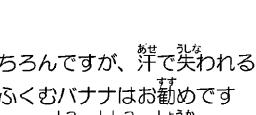
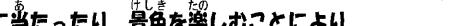
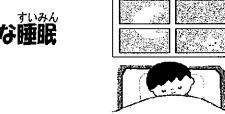
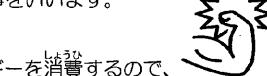


涼しくなって外で体を動かしやすい時期になりました

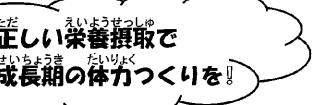
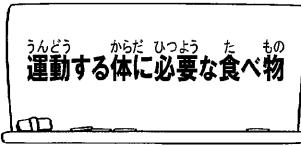


①冬に備えて基礎代謝を上げておくと
風邪を予防できます。

基礎代謝とは・心臓の鼓動や呼吸、体温維持など
生命活動をするための最低限のエネルギー消費量の
ことをいいます。



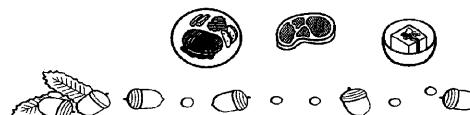
筋肉は多くのエネルギーを消費するので、
筋肉量が多いとより多くのエネルギーを消費します。
基礎体温も上がりりますので、免疫力も高まり、脂肪が
燃焼しやすい体质になるので、太りにくくなります。



運動する前 食物は素早く体内に吸収されてエネルギーになります。



運動後 たくさん運動した筋肉を補修するためにたんぱく質を多く含む肉類や大豆製品を食べるようにしましょう。



ハロウィンはいつから…?

今から2000年くらい前の古代アイルランドのケルト人が発祥といわれています。当時は秋の収穫祭と兼ねて、死者が会いにやってくるとされる31日に焚火などをしてお祭りをしていました。

運動中

水分、塩分などはもちろんですが、汗で失われるカリウムなどを多く含むバナナはお勧めです

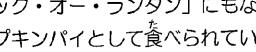
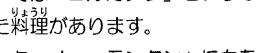
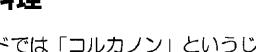
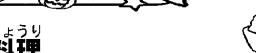
注意したいのが、たんぱく質や脂質は消化に時間がかかるので控えるようにしましょう。



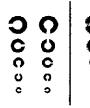
ハロウィンの料理

発祥の地アイルランドでは「コルカノン」というじゃが芋をマッシュポテトにした料理があります。

アメリカでは「ジャック・オー・ランタン」にもなっているカボチャのカボチャをパンプキンパイとして食べられています。



10月10日は
目の愛護デー



目を休めよう



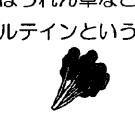
10代の子供達に多い目のトラブル

スマートフォンの利用によりブルーライトの影響が目立ちます
夜にスマートフォンを見てブルーライトを浴びると体内時計に作用して不眠の原因になります。



スマートフォンは夜寝る前には見ない
などの時間の制限をかけて目を休めましょう

アントシアニンという成分を含むブルーベリーや
ほうれん草などの緑黄色野菜に多く含まれる
ルテインという成分が良いとされます。



10月6日(月)は「十五夜」です(別名～中秋の名月)

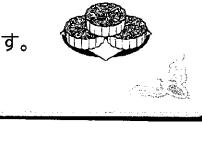
十五夜は満月?

美月は限らないのです。むしろ満月の方が珍しいのです。
月の公転軌道が橿円形であるため、一定の周期で満月にならないのです。

十五夜は平安時代に中国から伝わった文化が由来とされています。

中国では家族で月餅というお菓子を食べていましたが、日本に来てからは秋の収穫を感謝して来年の豊作を祈願する行事となりました。

ススキをお供えするのは、ススキが稲穂に似ているからなのです。



十五夜の食べ物

★月見団子～江戸時代後期からお供えしてたべられるようになりました。

★里芋～地域によってはさつま芋もお供えしています。

里芋が月のように丸いのと、昔はお米が重質なので芋をお供えしたようです。

★柿やぶどう～秋に収穫された果物。特にぶどうなどのツルがある果物は

月と人をつなかりを強くさせるとして縁起が良いと言われています。

